

発行—2006年8月31日

編集—群馬県大学図書館協議会「会報」編集委員会 前橋市荒牧町4-2(群馬大学総合情報メディアセンター内) TEL.027-220-7178



—県民健康科学大学附属図書館における県民公開講座の風景—

CONTENTS

■ 公立大学協会図書館協議会総会をおえて	2
■ 公立大学協会図書館協議会総会を主催して	2
■ 新人紹介	3
■ トピックス	4
■ 各種研究会・研修会	4
■ 平成18年度 第1回大学図書館研究会—アンケート集計結果—	6
■ 群馬県大学図書館協議会加盟館(平成18年度)	15
■ トピックス・編集後記	16

公立大学協会図書館協議会総会をおえて

高崎経済大学附属図書館長 和 泉 清 司

本年6月1日から2日にかけて全国から公立大学68校の図書館関係者が高崎市に集い、ホテルメトロポリタン高崎において総会が開催された。本総会の開催にあたっては、高崎経済大学が会長館、群馬県立女子大学が開催館となって、準備を推めるところではあるが、実際には前橋工科大学および群馬県立県民健康科学大学も準備に参加して下さり、群馬県内公立4大学が一丸となって開催に向けて準備を推めることができた。おかげで二日間の会議は恙なく終えることができて、群馬県内公立大学の面目を果たすことができた。これもひとえに公立4大学の図書館関係者のご尽力のおかげと心より御礼申し上げる次第である。

今回高崎市に集った全国の公立大学図書館関係者から寄せられた声の中には、群馬県内には公立大学が4校も存在していることへの驚きと、その結束の強さに感心する声があったことをお知らせしたい。

今後も公立大学はもとより、群馬大学や私立大学、公立図書館とも協力・連携して県内図書館の充実を図っていききたいと願うものである。

公立大学協会図書館協議会総会を主催して

高崎経済大学附属図書館 深 町 光 男

平成18年度高崎経済大学附属図書館は全国の公立大学73校で構成する図書館協議会の会長館を務める事になった。

その最初の大きな仕事が6月1日(木)・2日(金)の両日に「ホテルメトロポリタン高崎」で行われた、第38回総会及びそれに伴う役員会・事務長会等の開催であった。

総会は、北海道から沖縄までの70弱の大学の図書館長、図書館職員が集まり、大学図書館における問題点、より良い大学図書館運営等の話し合いを行うものであり、普段の図書館業務では経験できない仕事の経験となった。

平成17年の12月には、総会日程を決め、平成18

年1月には、各会員への通知を行ったほか、総会議題等の検討、基調講演者への依頼、事務長会話題等の決定など17年度から会長館業務は始まっていた。

公立大学の図書館は小規模のところが多く、総会開催においては、会長館のほかに開催館があり、会場設営などの仕事を分担する。今回は県立女子大学が開催館であり奈良主幹に大活躍していただいた。

また、県内公立4大学では公立大学図書館連携会議として、連携事業を実施しているため、今回の総会等においても、協力体制が実施された。

1日目は、午後1時半から事務長会、3時から拡大役員会、5時半から懇親会であった。

事務長会話題として、県立県民健康科学大学附属図書館の井上GLに「大学図書館ボランティアの活用について」として40分ほどの講演をしていただいた。何人かの学生が曜日の分担を決めて毎朝、授業の前の20分間、図書棚整理を行うので棚がとても綺麗に整理されている。学生にとって図書館が安心できる場所となるほか、学生が卒業後も図書館に関心を持つとともに、図書館ボランティアとしても育つ等の話でした。参加者からも多くの質問が出て、井上GLの元気な声とともに、事務長会が盛り上がり、この後の拡大役員会、懇親会、総会へと元気が伝わった。

2日目の総会は、本学大宮地域政策学部長の基調講演、文科省及川大学図書館係長の行政説明、17年度事業報告や18年度事業や予算説明が行われた。会長館業務は来年3月まで、忙しく続く。



新人紹介

群馬社会福祉大学図書館 星野真美

群馬社会福祉大学図書館で働き始めて3ヶ月が経ちました。私にとってここが初めての職場です。4月当初は仕事を覚えるのに精一杯で、毎日が目まぐるしく過ぎて行きました。

図書館でのアルバイト経験もなく、短大で学んだ知識はあっても現場での経験がなかった私は何から何まで戸惑うことばかりで、ミスも多く、気ばかり焦っていたような気がします。

今、こうして余裕を持って仕事に望めるようになって来たのは、館長先生を始め優しい先生方、先輩方、そして気軽に接してくれる学生たちのお陰です。まだまだ慣れないことも多いものの、今では楽しさで毎日があつと言う間に過ぎて行くように感じています。

現在、私の1番の目標はレファレンス能力の向上です。福祉系の学校なので、その特色に沿ったレファレンス能力を身につけ、少しでも多く利用者の手助けができるようになりたいと考えています。その為の努力を惜しまず、より多くの経験を積み、日々成長していきたいと思っています。

群馬パース大学附属図書館 佐藤駿介

この春より群馬パース大学附属図書館で働かせていただいております、佐藤駿介と申します。私は昨年度は現在と図書館のジャンルとしては全く違う、小学校や中学校の図書室で司書をしておりました。児童関係と大学図書館、両方経験できれば今後の自分にとっても大変プラスになるのでは、と思い、現在の図書館にお世話になることになりました。

大学図書館へ来て数ヶ月が経ちますが、レファレンス等でまだまだ司書として経験が不足していると痛感することが多々あります。特に群馬パース大学は看護、医療系の大学のため、それらの知識が皆無な私にはより一層の努力が必要だと感じております。また図書館司書は「利用者から使われてなんぼ」ですので、そのことを忘れず1人で

も多くのニーズに応えられるよう日々勉強していきたいと思っています。

他館の皆様には既に複写依頼等で大分ご迷惑をおかけしていることと思いますが、経験豊かな皆様より多くのことを学び取り、それを本学図書館にも生かしていければと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

前橋工科大学附属図書館 櫻井洋子

この4月から、前橋工科大学附属図書館に配属になりました。図書館業務というのは全く初めての経験だったうえ、図書館・図書に関する知識も特にないまま、とにかく何も分からない状態でスタートを切ったわけですが、皆さんの温かいご指導のもと、ようやく仕事にも慣れてきたところです。図書館業務の中でも、私が主に担当しているのは契約・予算・支払い等の庶務事務であり、直接図書館の窓口業務に携わるのは毎月1回、1週間だけと少ないものです。ですから、今でも初めて聞く用語に戸惑ったり、知らないことも多々あったりと、図書館職員としては勉強不足であることは否めませんが、利用者の方によりよいサービスを提供できるようにという気持ちで、仕事に取り組むようにしています。

また、今回の異動をきっかけに、本を読むことの楽しさを思い出し、仕事以外の時間にはできるだけ本を読むようにしています。そのおかげで、仕事以外の時間も充実した日々を送ることができています。この職場でしか経験できないことをたくさん経験し、できるだけ多くのことを吸収していきたいと思っています。

群馬県立女子大学附属図書館 渡邊佳代

4月より、群馬県立女子大学附属図書館に勤務しています。早いもので、あつという間に4ヶ月が過ぎてしまいました。

今回、思いがけなく母校の図書館に勤めることになり、利用者である学生相手に緊張しつつも、若返ったような気持ちで、日々の業務をこなしています。

私の図書館での仕事は、貸し出し業務や相互貸

借、図書の購入や統計など多岐に亘り、想像していたよりも遙かに忙しい日々を送っています。今まで全く経験のない仕事もあり、毎日戸惑うことばかりですが、経験豊かな、周りの職員に支えられ、どうにか業務をこなしています。

不慣れなこともあり、利用者の質問に窮するなど、歯がゆい思いをすることもあります。もっと専門的な知識を身につけ、利用者にとって、頼りがいのある職員になれるように努力していきたいと思っています。

トピックス

群馬工業高等専門学校

リスニング学習用CDプレイヤーの貸出開始

群馬高専では、学生が図書館のどこでも英語リスニング学習をおこなえるよう、ポータブルCDプレイヤーの館内貸出を開始しました。

当館では、TOEIC対策の参考書収集に力を入れており、現在約60タイトル、250冊以上を所蔵しています。

TOEIC対策の参考書は、試験日近くになると書架に空きが目立つほど利用されており、2ヶ月に一度集計される貸出ランキングでも、常に上位にランクされています。そのほとんどにリスニング対策CDが付属していますが、これまでは館内で学習するための機器や環境が用意されていませんでした。そのため、平成17年度の経費でポータブルCDプレイヤーとヘッドホン20組を導入し、今年度より本格的にサービスを開始しました。

本校の学生は、通常の図書と同様、学生証を提示すれば簡単に利用できます。また、一般利用者也、登録をおこなえば、本校の学生と同様の手続きで利用できます。加盟館の利用者にも、ご活用いただければ幸いです。

トピックス

群馬県立県民健康科学大学

★平成17年度（4年生大学への移行）

- ①図書館の増設に伴い書架、個人机の増設。また、書架の増設に伴う書架サインに新規取付け。
- ②開館時間の延長
- ③嘱託職員の増員
- ④利用案内の新規作成

⑤4年生大学移行による雑誌の選定見直し。

⑥システム用パソコン4台（内、OPAC用2台）購入、入替え。

⑦インターネット用パソコン5台入替え。

⑧インターネット用パソコン4台増設。等。

★平成18年度

- ①電子ジャーナル（和雑誌1、洋雑誌1の共にパッケージ系）2ジャーナル導入。
- ②NIIのCiNiiの導入。
- ③新規購入雑誌63誌増加。
- ④個人情報保護法によるカウンター業務の見直し。
- ⑤カウンターマニュアルの新規作成。
- ⑥新聞・雑誌の総合目録の新規作成（予定）。
- ⑦複写機2台の入替え。等。

トピックス

群馬大学

電子ジャーナル及びデータベース利用説明会

（平成18年6月～7月）

1. Scopus, ScienceDirect（荒牧・昭和・桐生キャンパス）
2. Journal Citation Reports（JCR）（昭和キャンパス）
3. Wiley InterScience（荒牧・桐生キャンパス）
4. SpringerLink（荒牧・桐生キャンパス）
5. ACM Portal（〃〃）
6. SciFinder（桐生キャンパス）
7. 医学中央雑誌（昭和キャンパス）
8. メディカルオンライン（〃〃）

各種研究会・研修会

今回、国公立私それぞれの協会等でどのような研修会が行われているかを掲載しました。大学図書館員として今、どんなことを研修して身につけなければならないのかぜひご参考にして下さい。

＜国立大学関係＞

●平成18年度第1回目録システム講習会

（図書コース）

日 時 平成18年5月24日（水）～26日（金）

場 所 国立情報学研究所

目 的 目録所在情報サービス参加機関の目録業務担当者が共通に理解しておくべき、総合目録データベースの構成、内容、データ登録の考え方(入力基準)を習得する。

〈公立大学協会関係〉

●平成18年度公立大学協会図書館協議会研修会

日 時 平成18年7月27日(木)～28日(金)

テーマ 「大学図書館職員パワーアップ！」

会 場 公立大学法人大阪府立大学

内 容

- ・講演「大学図書館に未来はあるか？」
千葉大学附属図書館長 土屋 俊 氏

- ・パネルディスカッション

「テーマ：大学図書館職員パワーアップ！」

- ・講演と実習

「実践的！情報を使うスキルはこう磨く」

〈日本私立大学協会関係〉

●平成18年度「大学図書館司書主務者研修会」

日 時 平成18年8月30日(木)～9月1日(金)

場 所 京都市「新・都ホテル」

メインテーマ 「全入時代の大学図書館」

- 内 容**
1. 私立大学を取り巻く諸情勢について
 2. 記念講演
「みやこの祭—その諸相と本質」
 3. 総論「全入時代における私立大学と大学図書館」(仮題)
 4. 読書運動プロジェクト「フェリスの一冊の本」の取り組み(仮題)
 5. 大学図書館の外部資金活用(仮題)
 6. 教育研究の高度化と大学図書館の役割
 7. 班別研修

〈医学情報サービス研究会〉

●第23回医学情報サービス研究大会

日 時 平成18年7月15日(土)～16日(日)

場 所 千葉大学

目 的 医学、薬学、歯学、看護学、保険学などの生命科学領域に関わる情報サービス関係者に、知識の共有と交流の場を提供する。

- 内 容**
1. 継続教育コース1：機関リポジトリを知らう
 2. 継続教育コース2-1：Open Access Information の徹底活用

基礎編 学術情報インデックス(IRI)の構築・運用とネットワーク情報資源

継続教育コース2-2：Open Access Informationの徹底活用

実践編 PubMedを中心に

その他

〈日本看護図書館協会関係〉

●第4回新人研修会

日 時 平成18年8月10日(木)～11日(金)

テーマ 「ヘルスサイエンス図書館員としての第一歩」

会 場 群馬県立県民健康科学大学

内 容

- ・分類
- ・相互貸借とILLへの参加
- ・レファレンス
- ・文献検索講義について
- ・電子ジャーナルとコンソーシアムについて
- ・医中誌の検索方法
- ・J-Dream 検索方法
- ・MEDLINEとPubmed：違いと検索方法
- ・CINAHL検索
- ・ヘルスサイエンス図書館職員

●第35回研究会

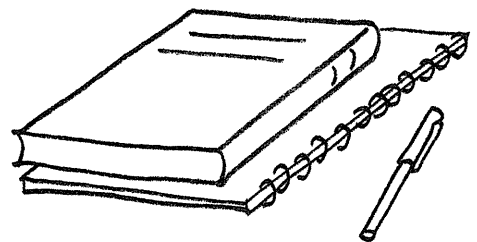
日 時 平成18年10月28日(土)

テーマ 第1回研究発表会

会 場 東海アクシス看護専門学校

内 容

- ・研究や事例の発表



電子ジャーナル導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	電子ジャーナル名	導入年月日	利用状況等	導入にあたり注意した点	冊子体購読との関係	そ の 他
高崎経済大学	2.プロクエスト アカデミック リサーチ ライブラリー	2005.10	月によって利用件数が増えるが、定着してきて増加傾向にある	教員からアンケート希望を取り、予算の範囲内で選定した	電子ジャーナルは情報センターが導入した。冊子体は継続して購入している	
15 創造学園大学	未導入					
16 高崎健康福祉大学	1.ACS Web Ed.	2006.8 (予定)				Core 24 Titles + New 7 Titles + J. of Combinatorial Chemistry + Organic Letters
	2.American J. of Respiratory and Critical Medicine	2006.8 (予定)			冊子体購読の場合、無料EJ付き	
	3.British J. of Educational Studies	2006.1 (予定)			冊子体購読の場合、無料EJ付き	Blackwell Synergy
	4.Cell	2006.8 (予定)				エルゼビア・セル・プレス・オンライン
	5.Child Development	2006.1 (予定)			冊子体購読の場合、無料EJ付き	Blackwell Synergy
	6.Clinical Pharmacology and Therapeutics	2006.8 (予定)				エルゼビア・セル・プレス・オンライン
	7.International Nursing Review	2006.1 (予定)			冊子体購読の場合、無料EJ付き	Blackwell Synergy
	8.J. of Biological Chemistry	2006.8 (予定)				
	9.J. of Intellectual Disability Research	2006.1 (予定)			冊子体購読の場合、無料EJ付き	Blackwell Synergy
	10.J. of Pharmacology and Experimental Therapeutics	2006.8 (予定)				
	11.Molecular Pharmacology	2006.8 (予定)				
	12.Monographs of the Society for Research in Child Development	2006.1 (予定)			冊子体購読の場合、無料EJ付き	Blackwell Synergy
	13.Nature Online Site License	2006.8 (予定)				Nature + Nature Genetics + Nature Medicine + Nature Neuroscience + EMBO J.
	14.Neuron	2006.8 (予定)				エルゼビア・セル・プレス・オンライン
	15.Proceedings of the National Academy of Science	2006.8 (予定)				
	16.Reactions Weekly	2006.8 (予定)				
	17.Trends in Pharmacological Science	2006.8 (予定)				
	18.Wiley InterScience	2006.8 (予定)				エルゼビア・サイエンス・ダイレクト
17 高崎商科大学	未導入					
18 東京福祉大学	未導入					
19 東洋大学	1.EBSCOhostオンラインデータベース Academic Search Premier	2004	全学使用可 *利用統計取得不可 (以下同じ)			電子ジャーナルパッケージの最大手。導入当初はEliteだったが、2005年度よりPremierにバージョンアップ。約4,700誌の雑誌タイトルを全文で(うち約3,600誌が査読誌) 抄録とインデックスを8,200誌以上(うち約7,000誌が査読誌)収録した電子ジャーナル総合パッケージ。重要雑誌約100誌を1975年まで見ることができ、収録データには著者本人による抄録やキーワード、所属機関や連絡先が付いている。

電子ジャーナル導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	電子ジャーナル名	導入年月日	利用状況等	導入にあたり注意した点	冊子体購読との関係	そ の 他
東洋大学	2.ScienceDirect	2005	全学使用可能		冊子体継続に影響有り。	総合パッケージ商品として最大規模。Elsevier社の科学・技術・医学・社会科学分野の電子ジャーナル。1,800タイトル以上を収録。
	3.SpringerLink	2005	全学使用可能		冊子体継続に影響有り。	理工系に強い。Springer社の医学、生命科学、物理、工学、数学、人文科学、経済学の電子ジャーナル。1,250タイトル以上を収録。
	4.日経BP記事検索サービス	2004	全学使用可能			日経BP社が発行する雑誌のバックナンバー記事を、オンライン上で、テキスト形式(本文のみ)またはPDF形式(記事全体・雑誌イメージそのま)でダウンロードできるサービス。
	5.LexisNexis Academic	2004	全学使用可能			大学など教育機関向けの総合情報データベース。米国を中心に、世界各国のニュース、企業情報、法律情報、医業情報など5,900種以上の媒体から、主に英文の全文記事を収集。
	6.EBSCOhostオンラインデータベース Business Source Elite	2004	全学使用可能			経済、経営、ビジネス関連で1,100誌以上のフルテキスト(内500誌が査読誌)、1,800誌以上の抄録やインデックス(内920誌以上が査読誌)を収録。重要雑誌150誌以上は1980年代、一部のタイトルでは初刊初号まで遡って収録。また、世界中の大企業約10,000社の企業情報データベースも付属。さらに経済・経営分野の専用シソーラスも完備。
	7.SourceOECD	2006	全学使用可能			OECD(経済開発協力機構)の発行する報告書、定期刊行物、統計等のオンライン・ライブラリー。
	8.Factiva.com	2006	全学使用可能			ダウ・ジョーンズ・ロイターの合弁会社として設立され、世界118か国から22言語で9,000以上の情報ソースを含むデータベースを提供。これらの情報には速報ニュース、新聞、雑誌、業界誌、企業財務情報、マーケット調査レポート、投資アナリストレポート、株価、為替データなどが含まれる。
	9.LexisNexis at lexis.com	2004	全学使用可能			lexis.comは、世界最大級の法律関連データベースを保有し、世界各国の法令・判例・特許・法律関連文庫などをオンラインで提供。ニュース、会社情報、マーケティング情報なども併せて提供。
	10.Nature	2005	全学使用可能			自然科学系の代表的雑誌。版元提示価格に基づき、各代理店が設定。マルチサイトライセンス。PULC割引あり。冊子購読関係なし。
	11.Science	2005	全学使用可能			自然科学系の代表的雑誌。自然科学系専門誌Scienceのオンライン版。
20 新島学園短期大学	未導入					
21 放送大学	未導入					
22 前橋工科大学	未導入					
23 明和学園短期大学	未導入					

データベース導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	有料データベース名	導入年月日	利用状況等	導入にあたり注意した点	そ の 他
1 青英短期大学	1.CINii (NACSIS-IRより利用)	1995.9	主に教員の論文検索	特になし	
	2.NII-ELS	2004.6	学会論文のプリントアウト	特になし	
2 関東学院大学	1.Genii	2004.5	教職員中心に利用		
	2.Lex/DB	2004.4	学生・教職員 広く利用		
	3.Magazine plus	2004.5	学生・教職員 広く利用		
	4.聞蔵	2004.5	学生・教職員 広く利用		
3 関東短期大学	未導入				
4 桐生短期大学	1.医中誌Web	2005.6		機関定額制	
5 共愛学園前橋国際大学	1.CINii (Nii論文情報ナビゲータ)	2006.7			
6 群馬県立県民健康科学大学	1.医中誌		学生・教職員 学外者利用	特になし	
	2.CINii	2006.4	学生・教職員 学外者利用	特になし	
7 群馬県立女子大学	未導入				
8 群馬工業高等専門学校	1.JDream II	2004.10	詳細/ダウンロード 104(2005)		長岡技術科学大学提供
	2.MathSciNet	2004.1	Sessions:865(2005)		コンソーシアム契約(長岡技術科学大学及び国立国立高等専門学校)
9 群馬社会福祉大学	未導入				
10 群馬松嶺福祉短期大学	未導入				
11 群馬大学	1.Scopus	2005.4	全学利用 全学共通経費 利用件数:1,870/月	アクセス・認証方法	2005年より3年契約
	2.Journal Citation Reports Science Edition	2006.4	全学利用 全学共通経費 利用件数:1,000/月	アクセス・認証方法	CD-ROM版から切り替え
	3.聞蔵(朝日新聞記事索引)	2004	全学利用 全学共通経費 利用件数:30/月	同時アクセス 1ユーザ 認証方法	
	4.ネットで百科	2002	荒牧・昭和キャンパスのみ 全学共通経費 利用件数:20/月	同時アクセス1ユーザ 認証方法	2002-05 本館経費 2006 共通経費
	5.PsycINFO	2002	荒牧キャンパスのみ 研究費+本館経費		CD-ROM版から切り替え
	6.SciFinder scholar	2002	UserKey認証 研究室経費		CD-ROM版から切り替え
	7.CINAHL	2005	医学部キャンパスのみ 医学分館経費		CD-ROM版から切り替え
	8.医中誌Web版	2003	医学部キャンパスのみ 医学分館経費		CD-ROM版から切り替え
	9.The Cochrane Library	2002	医学部キャンパスのみ 医学分館経費		
	10. MathSciNet	1998	全学利用 研究室経費		コンソーシアム契約(TOMATH)
	11.Encyclopedia of Life Science	2003	昭和キャンパスのみ 医学分館経費		

データベース導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	有料データベース名	導入年月日	利用状況等	導入にあたり注意した点	そ の 他
12 群馬大学	1. 医中誌Web版	2002.7(1ヶ月のトライアル期間を含む)	高山キャンパス内(研究室・情報処理室含む)にて同時アクセス数2となった。主に教員・卒業生の学生が利用しています。5月～11月くらいまで実習期間のため利用はあまり活発ではないようです。	特になし。それまでデータベースを一切購入していなかったため、価格を提示した際の事務局側の反応を考慮しましたが初めてのことで逆にすんなり通りました。	予算の関係上、同時アクセスまでしか購入できませんでした。そのため、IPアドレス認証プラスID・パスワード入力の関係上、同時アクセスが気味に自分で検索できる環境にありません。(司書がID等を入力し、行ってもらう状態となっています。)
13 上武大学 (伊勢崎)	2. C.Nii (EINACIS-IR/ELS)	2003.5	高山・高崎両キャンパス内にて利用可能。ですが医系系のデータ件数が少ないため、あまり利用されていません。	特になし。医中誌よりはるかに安価なためすんなり通りました。	導入理由としては、1. 看護・PTはもとに心理学や人間工学などの隣接領域の文献を調べる必要がある、2. 本学専任の医系系以外の先生方もお使いになれたように、3. 日本理化学療法士協会の学会誌が初号からほとんど電子ジャーナルとして読めること、などをあげました。課題としては利用率をあげることです。
	1. 上毛Webデータベース	2005.4	年間記事検索 500件	有料部分については、個人負担	機関定額制
	2. GeNii 学術コンテンツポータル	2005.9	本学教員の対象	看護学部の推薦	
	1. 医中誌Web版	2003.5	IPアドレスによる認証、同時アクセス数4	看護学部の推薦	
	2. The Cochrane library	2005.4	IPアドレスによる認証、アクセス制限なし	特になし	
14 高崎経済大学	3. 開蔵	2003.4	図書館の端末に限定	特になし	
	4. Magazine Plus	2003.4	図書館の端末に限定	特になし	
	5. C.Nii	2005.9		特になし	機関定額制
	1. C.Nii	2005.4	利用統計がなく不明	導入希望があった	大学として定額で契約。少額である。学生・教員など額名社は無料で利用できる。
	2. 日経テレコン21		毎月定期的利用がある	予算の範囲内で	無制限の利用に替えようとしているが、予算が認められない
15 創造学園大学	未導入				
16 高崎健康福祉大学	1. GeNii (国立情報学研究所)	2005.4	年間利用料金基礎数: 101～200人		
	2. Jdream (科学技術振興機構)	2004.4	契約算定利用者数: 21人		
	3. 医中誌Web版	2003.9	同時2ユーザーで契約(ユーザー数増加希望あり)		
	4. CINAHL-Nursing & Allied Health (Ovid)	2006.5	同時4ユーザーで契約		
	5. CAB International Publishing Online Communities: Nutrition & Food Sciences DataBase	2004.4	同時4ユーザーで契約		
17 高崎商科大学	未導入				
18 東京福祉大学	1. PsycINFO	2003.4	主に教員・院生が利用		
	2. Social Work Abstract	2006.4	主に教員・院生が利用		
	3. Medline	2006.4	主に教員・院生が利用		
	4. 医中誌Web版	2003.4	主に教員・院生が利用		
19 東洋大学	1. 日経テレコン21	2002年以前	全学使用可能		日本経済新聞社が保有するわが国最大級のデータベースをインターネット上で提供する、会員制のビジネス情報サービス。
	2. 朝日新聞オンライン「記事データベース」「開蔵IIビジュアル」	2006	全学使用可能		朝日新聞社が提供する記事検索サービス。従来の1984年8月以降の記事データベース480万件に加え、「II」では1845～1984年までの紙面イメージ215万件と2005年以降の切り抜きが閲覧可能。朝日新聞人物データベースをオプションとして利用可。
	3. ヨミダス文書館	2004	全学使用可能		1986年9月からの読売新聞と1989年9月からのTHE DAILY YOMIURI(英字新聞)とが収録された新聞記事データベースと、随時更新される「よみうり人物データベース」が利用可能。

平成18年度 第1回大学図書館研究会 アンケート集計結果一

今年度第1回の大学図書館研究会が9月13日(水)高崎健康福祉大学を会場に開かれます。

テーマを「電子ジャーナル入門」として、これから電子ジャーナルを導入しようと考えている図書館や電子ジャーナルについて学びたいと思っている図書館員のための基礎講座といたしました。

研究会に先立ち、電子ジャーナル及びデータベースの導入状況について調査した結果、加盟館23大学の内、電子ジャーナルを導入している大学は8大学(35%)で、データベースの導入は14大学(61%)でした。

電子ジャーナル導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	電子ジャーナル名	導入年月日	利用状況等	導入にあたり注意した点	冊子体購読との関係	そ の 他
1 育英短期大学	未導入					
2 関東学園大学	1.Ingenta connect	2004.2	図書館員のみ		冊子体購読者無料	基本的には冊子体を提供、補助的に活用(27誌)
	2.ScienceDirect	2005.1	図書館員のみ		冊子体購読者無料	基本的には冊子体を提供、補助的に活用(18誌)
	3.Source OECD	2005.1	図書館員のみ		冊子体購読者無料	基本的には冊子体を提供、補助的に活用(18誌)
3 関東短期大学	未導入					
4 桐生短期大学	未導入					
5 共愛学園前橋国際大学	未導入					
6 群馬県立県民健康科学大学	1.メディカルオンライン	2006.4	月約 600件	直接的な看護、放射以外の冊子が多いので、無料トライアルの実施による教員の反応	基本的に、購入している雑誌と違っていても、購入停止しない	電算化されるまで、タイムラグが大きい雑誌があるので要注意
	2.CINAHL with Full Text	2006.4	月約 200件	この系統の電子ジャーナルが数種あるので、無料トライアル等での比較	基本的に、購入している雑誌と違っていた場合、購入は停止した	電算化されるまで、タイムラグが大きい雑誌があるので要注意。また、洋雑誌の場合、利用頻度の予測を立てなければならない。(雑誌利用アンケート等も必要)
7 群馬県立女子大学	未導入					
8 群馬工業高等専門学校	1.Scitation/APS	2001.1	Full-text Article Request:414(2005)		冊子体購読誌(Review of Modern Physics)含む	コンソーシアム契約(長岡技術科学大学及び国立高等専門学校)
	2.ACS	2001.1	Full-text Article Request:1454(2005)		なし	コンソーシアム契約(長岡技術科学大学及び国立高等専門学校)
	3.ScienceDirect	2003.4	Full-text Article Request:1908(2005)		なし	コンソーシアム契約(長岡技術科学大学及び国立高等専門学校)
	4.Cambridge Journals Online				冊子体購読誌(J. of Fluid Mechanics, Language Teaching)のみ利用可	
9 群馬社会福祉大学	5.J. of the Physical Soc. of Japan				冊子体購読に伴うサービス	
10 群馬松嶺福祉短期大学	未導入					
11 群馬大学	1.ScienceDirect (フリーダムコレクション)	2002	全学利用 全学共通経費 Full-text7件:11,800件/月 タイトル数:1,800	収集方針(科学技術基本計画の重点4分野)に沿っていること アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法 希望順位・継続性	DDB価格にて購入 (電子オンリー契約のため、極力雑誌の中止を求める)	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会) 2002 ライフサイエンス 6分野(LS) 2003 LS+ミテッドコレクション 2004 LS+コンブリートコレクション 2005- フリーダムコレクション
	2.Wiley InterScience	2002	全学利用 全学共通経費 Full-text7件:1,700件/月 タイトル数:529	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法 希望順位・継続性	DDB価格にて購入 (電子オンリー契約のため、極力雑誌の中止を求める)	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会)

データベース導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	有 料 データベース名	導入年月日	利用状況等	導入にあたり注意した点	そ の 他
19 東洋大学	4. 毎日Newsバンク	2004	全学使用可能		毎日新聞社より提供される新聞・雑誌記事や新聞写真等。
	5. 産経新聞ニュース検索サービス	2004	全学使用可能		1992年9月7日から産経新聞に掲載された約100万件の記事を収録。
	6. EBSCO A-to-Z	2005	全学使用可能		A-Zタイトルリスト、タイトル・出版社・サブジェクト・ISSNでの検索、タイトル毎の利用統計など。異業者を横断して電子ジャーナルタイトルを検索できる。電子雑誌管理。正確にはデータベースではなくジャーナル。図書館で契約している電子ジャーナル、オンラインリソースの管理ツール。
	7. EBSCO LinkSource	2006	全学使用可能		各ベンダーによる各種のWeb情報資源を、論文・記事レベルの切れ目ないリンクで繋ぐ、OpenURLによるリンク管理ツール。
	8. ネットで百科 for Library	2002	全学使用可能		インターネットによる「百科事典」検索サービス。日本語による百科事典の代表的な電子媒体。
	9. Japan Knowledge	2004	全学使用可能		辞事典類ははじめ20以上の知識コンテンツを収録。総項目数100万超。日本大百科全書、Multimedia Internet 事典、JKN Who's Who、現代用語の基礎知識、日経BPデジタル大事典、大辞泉、プログレッシブ英和・和英中辞典、Web版最新英英辞書、新語訳2003、Encyclopedia of Japan、週刊エコノミスト、NNA:アジア & EU 国情報ほか。
	10. NICHIGAI/WEBサービス WHOPLUS	2003	全学使用可能		45万人のプロフィール+270万件の人物文庫情報。明治以降、国内で活躍する(した)人物を対象に、経済・社会・政治・研究者・著述・ジャーナリズム・芸術・芸能・スポーツなどのジャンルで現在約45万人が収録されており、毎年約2万人20万文庫ずつ増える。国内で活躍する(した)外国人6万人のプロフィール情報を日本語で読むことが可能。
	11. NICHIGAI/WEBサービス BOOKPLUS	2004	全学使用可能		昭和元より現在までに出版された本の情報。約174万件。絶版書も多数収録し、網羅的な資料調査・研究用途に。また1986年以降の本には、内容・目次情報、小説のあらすじを収録。新着情報では、本の目次・あらすじのほか表紙のカラー画像も収録。
	12. NICHIGAI/WEBサービス MAGAZINEPLUS	2002年以前	全学使用可能		雑誌記事索引を補完するレファレンスツール「MAGAZINEPLUS」は625万件の雑誌記事情報に加え、戦後国内の学術雑誌が刊行した人文社会系の年次研究報告や学術論文集8,000冊、45万件の論文タイトル情報を加えた。総計670万件にのぼる国内最大の雑誌・論文情報データベース。雑誌記事索引ファイル(1975-)完全収録。
	13. CNii (NII論文情報ナビゲータ)	2005	全学使用可能		文献情報の検索、文庫・雑誌情報の表示、引用文献情報の表示、Nacsis-ELS収録の文献本文の表示が可能。
	14. Dictionary of Old English Corpus	2005	全学使用可能		古英語テキストをデータベースにしたもの。
	15. Web OVA-bunko (大宅壮一文庫雑誌記事索引検索Web版)	2002	全学使用可能		大宅壮一文庫は、評論家大宅壮一が収集した雑誌資料を継承し、明治時代から現在まで1万種類60万冊の雑誌を所蔵する雑誌の図書館。Web OVA-bunkoでは、主として雑誌の雑誌記事索引が検索できる。
	16. EBSCOhostオンラインデータベース PsycINFO	2003	全学使用可能		世界50ヶ国、28ヶ国語で出版された主要1,300誌以上から、心理学とその関連分野の記事を索引。テクニカルレポート、調査報告書、図書、論文集、書評、ケース・スタディ、学説、実験報告などが含まれる。
	17. CSA Sociological Abstracts	2003	全学使用可能		社会科学全体を包含する雑誌記事索引。1,900誌以上を収録し、分野は人類学、犯罪学、人口統計学、教育学、刑罰学、人間問題、都市研究等にあたる。
	18. eol DB Tower Service	2004	全学使用可能		有価証券報告書および半期報告書、決算短信、企業基本情報等のデータを利用可能。
	19. EBSCOhostオンラインデータベース EconLit	2003	全学使用可能		400誌以上の雑誌に掲載された経済関係記事の抄録、年間500タイトル以上の会議録や合集に掲載された記事の索引、図書の抄録、博士論文の索引を収録。Cambridge University Press Abstracts of Working Papers in Economics (AWPE)の抄録も収録。
	20. International Financial Statistics Online	2004	全学使用可能		IMF加盟国を軸とする140ヶ国以上の国内金融統計と、国際金融統計データを収録。為替相場とその変動、金準備高、国際流動性、利子率、価格、生産高、国際取引決済額、官行および外国民所得会計、中央銀行とその他の金融機関の取引高など。年次統計は1948年から、機関・月間統計は1957年から現在までの時系列データを提供。
	21. 判例体系	2005	全学使用可能		総合判例データベース。公判47誌、民間46誌より採録。判例評釈対象誌は1,200誌。主文・事実・理由の全文。全ての判例に要旨を収録。
	22. 法律判例文献情報	2005	全学使用可能		1982年以降に刊行された法律関係の書籍および雑誌・研究紀要・新聞の論文と、判例情報誌掲載の判例情報とを、内容に従って分類し、標題・著者・出版等の書誌情報を収録。
	23. 現行法規 (履歴対応版)	2005	全学使用可能		法律、政令、省令約9,000法令の改正について指定日現在の法令の内容を表示。主要14法令については制定時以降、それ以外は13年1月6日以降の改正情報。履歴対応版は判状の出た時点の法規を見ることができる。
	24. 現行法規 (判例検索対応版)	2006	全学使用可能		現行法規のなかから刑事罰を有する法令を検索することができる。

電子ジャーナル導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	電 子 ジャー ナ ル 名	導 入 年 月 日	利 用 状 況 等	導 入 に あ た り 注 意 し た 点	冊 子 体 購 読 と の 関 係	そ の 他
群馬大学	3.SpringerLink	2002	全学利用 全学共通経費 Full-textアクセス:900件/月 タイトル数:1,178	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法 希望順位・継続性	DDP価格にて購入 (電子オンリー契約の為) 電子オンリー契約のため、極力雑誌の中止を求める	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会) 2001-02 医学分館経費(昭和Cのみ、 シンダールアクセス) 2003 共通経費(全学利用)
	4.Science	2001	全学利用 全学共通経費 Full-textアクセス:190件/月 タイトル数:1	アクセス・認証方法 希望順位・継続性	冊子体購読と関係なし	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会) 2001-02 医学分館経費(昭和Cのみ、 シンダールアクセス) 2003 共通経費(全学利用)
	5.Nature	2001	全学利用 全学共通経費 Full-textアクセス:700件/月 タイトル数:1	アクセス・認証方法 希望順位・継続性	冊子体購読と関係なし	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会) 2001-02 医学分館経費(昭和Cのみ、 シンダールアクセス) 2003 共通経費(全学利用)
	6.OUP (Oxford Journals)	2006.1	全学利用 全学共通経費 Full-textアクセス:680件/月 タイトル数:156	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法	DDP価格にて購入 (電子オンリー契約の為) 電子オンリー契約のため、極力雑誌の中止を求める	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会)
	7.Blackwell STM Collection	2003	全学利用 全学共通経費 Full-textアクセス:1,070件/月 タイトル数:393	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法	コレクションモデルのため、冊子購読規模の維持が必要(見直しは電子モデルより安価)	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会) 2003 共通経費(全学利用) 2004-05 医学分館経費 2006- 共通経費(全学利用)
	8.American Chemical Society	2006.4	全学利用 全学共通経費 Full-textアクセス:1,840件/月 タイトル数:33	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法 希望順位	2005まで冊子購読	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会)
	9.American Physical Society	2006.4	全学利用 全学共通経費 Full-textアクセス:500件/月 タイトル数:7	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法 希望順位・継続性	2005まで冊子購読	コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会) 2004-05 研究室経費 2006- 共通経費
	10.Cell	2004	医学キャンパスのみ 全学共通経費 Full-textアクセス:330件/月 タイトル数:4			
	11.Journal of Biological Chemistry		医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法		
	12.New England Journal of Medicine		医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法		
	13.Nature Genetics	2002	医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 シンダールアクセス 認証方法		
	14.Nature Medicine	2002	医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 シンダールアクセス 認証方法		

データベース導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	有 料 デ ー タ ベ ー ス 名	導 入 年 月 日	利 用 状 況 等	導 入 に あ っ た り 注 意 し た 点	そ の 他
19 東洋大学	25.LEX/DBインターネット	2004	学外利用は 法科大学院教員・院生 法学部希望教員のみ		明治8年の大審院の判例から今日までに公表された判例を網羅的に収録したフルテキスト型判例データベース、税務判決(裁決)、知的財産権判例、特許庁審決、交通事案判例、医療判例を分野別に収録した「個別データベース」、実務家に役立つ「Q&Aデータベース」、判例情報の速報サービスを行う「LEXニュースレター」なども収録。
	26.判例秘書	2002年以前	館内(白山)のみ		国内の公式判例集および判例雑誌に登録された判例の全文を収録。判例延べ20万件、大審院判例約2万件、重要判例解説及びコメント約8万件を標準搭載。判例を参照後、臨時にその詳細解説全文が参照できるだけでなく、主要な法律雑誌の創刊号から最新号までに掲載された判例・論文・評釈・記事約16万5000件との相互リンク。
	27.判例タイムズDVD	2002年以前	館内(白山)のみ		法律雑誌「判例タイムズ」を収録したDVD。
	28.ジュリストDVD	2002年以前	館内(白山)のみ		法律雑誌「ジュリスト」を収録したDVD。
	29.旬刊金融法務事情DVD ＜追補版含む＞	2002年以前	館内(白山)のみ		法律雑誌「旬刊金融法務事情」を収録したDVD。
	30.労働判例DVD	2004	館内(白山)のみ		法律雑誌「労働判例」を収録したDVD。
	31.金融・商事判例DVD	2004	館内(白山)のみ		法律雑誌「金融・商事判例」を収録したDVD。
	32.判例百選DVD	2004	館内(白山)のみ		法律雑誌「別冊ジュリスト判例百選」を収録したDVD。
	33.最高裁判所判例解説DVD ＜追補版含む＞	2004	館内(白山)のみ		法律雑誌「最高裁判所判例解説」を収録したDVD。
	34.【LLJ】判例タイムズDVD	2006	館内(第2キャンパス)のみ		法律雑誌「最高裁判所判例解説」を収録したDVD。
	35.【LLJ】ジュリストDVD	2006	館内(第2キャンパス)のみ		法律雑誌「最高裁判所判例解説」を収録したDVD。
	36.【LLJ】旬刊金融法務事情DVD	2006	館内(第2キャンパス)のみ		法律雑誌「最高裁判所判例解説」を収録したDVD。
	37.【LLJ】労働判例DVD	2006	館内(第2キャンパス)のみ		法律雑誌「最高裁判所判例解説」を収録したDVD。
	38.【LLJ】金融・商事判例DVD	2006	館内(第2キャンパス)のみ		法律雑誌「最高裁判所判例解説」を収録したDVD。
	39.【LLJ】判例百選DVD	2006	館内(第2キャンパス)のみ		法律雑誌「最高裁判所判例解説」を収録したDVD。
	40.【LLJ】最高裁判所判例解説DVD	2006	館内(第2キャンパス)のみ		法律雑誌「最高裁判所判例解説」を収録したDVD。
	41.【LLJ】判例補足PDF	2006	館内(第2キャンパス)のみ		上記雑誌未掲載判例約7万件的PDF。
	42.【LLJ】LLJ判例検索システム	2006	館内(第2キャンパス)のみ		法律雑誌DVDの中からテキストデータ(約20万件)、大審院判例PDFを検索するシステム。
	43. Dream	2005	全学使用可能		科学技術、医学に関する、学術論文や解説的記事などの文献情報。抄録も記載。
	44.Scifinder Scholar	2004	全学使用可能 (教育系端末のみ)		化学分野の専門DB。化学情報が必要とする研究者が自ら利用することを規定したエンドユーザー向けオンライン検索サービス。文献情報、化学物質情報、有機化学反応情報、市販化学品カタログ情報、化学物質規制情報、医学文献情報等を検索。
	45.Web of Science Science Citation Index Expanded	2004	全学使用可能		自然科学系二次情報DBの最大手。自然科学に関する広範な学問分野にまたがる文献検索ツール。世界の代表的な自然科学分野の雑誌5000誌以上をカバー。特定の論文がどの論文で引用されているか、という引用関係を基に関連文献を網羅的に検索する(引用文献検索)ことができる。共通プラットフォーム(ISI Web of Knowledge)でINSPECとの横断検索などが可能。
	46.INSPEC	2004	全学使用可能		物理・電気電子系二次情報の代表的DB。IEE(Institution of Electrical Engineers)が作成している物理学、電気工学、エレクトロニクス、コンピュータ分野における世界的な科学技術文献を網羅したリソース。約700万件の書誌情報を収録。毎年35万件以上のレコードが追加される。3,500誌を超える学術雑誌、1,500以上の会議録、数多くの書籍、報告書、学位論文を収録。
	47.医中誌WEB (医学中央雑誌Web版)	2006	全学使用可能		医学文献情報データベース「医学中央雑誌」のインターネット版。国内発行の医学関連定期刊行物約2500誌から医学文献情報を収集し、1983年から蓄積されたデータは約500万件。
20 新潟学園短期大学	未導入				
21 放送大学	1.朝日新聞記事索引(開蔵)	2003	各センターにて利用可能であるが、同時アクセスが1名	最新のPDFファイル閲覧環境と印刷の維持	朝日新聞、AERA、週刊朝日お記事検索は有料であるが、著作権の関係により写真及び社外記者による記事は閲覧できない。
22 前橋工科大学	未導入				
23 明和学園短期大学	未導入				

電子ジャーナル導入状況(平成18年4月1日現在)

大 学 名	電子ジャーナル名	導入年月日	利用状況等	導入にあたり注意した点	冊子体購読との関係	そ の 他
群馬大学	15.Nature Neuroscience	2003	医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 シングルアクセス 認証方法		
	16.Nature Biotechnology	2002	医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 シングルアクセス 認証方法		
	17.Nature Cell Biology	2003	医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 シングルアクセス 認証方法		
	18.Nature Structural and Molecular Biology		医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 シングルアクセス 認証方法		
	19.Journal of Experimental Medicine		医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法		
	20.JNCI Cancer Spectrum	2003	医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法		
	21.MMBR: Microbiology and Molecular Biology Reviews		医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法		コンソーシアム契約 (国立大学図書館協会)
	22.EMBO Journal, EMBO Reports	2004	医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法		
	23.Journal of Cell Biology		医学キャンパスのみ 医学分館経費	アーカイブの保証条件 アクセス・認証方法		
	24.IEE Electronics	2003	全学利用 全学共通経費 利用件数:10/月	収書方針(科学技術基本計画の重 点4分野)に沿っていること 希望順位・継続性		
	25.メディカルオンライン	2006	医学キャンパスのみ 医学分館経費			
	26.ACM Portal	2003	全学利用 工学部分館	収書方針(科学技術基本計画の重 点4分野)に沿っていること 希望順位・継続性	2006.冊子購読中	コンソーシアム契約(国立大学図書館協会) 2003-04 共通経費 2006 工学部分館経費
	27.The Astronomical Journal	2003	荒牧キャンパス 研究費経費		2002までで冊子購読中止	
12 群馬パース大学	未導入					購入すると無料でついてくる「with EIJ」の形態であれば、1誌程度あります。現状では、EIJの購入は行っておりません。その代わり、オープンアクセスとして無料で読めるものはきちんと探し、利用者の求めに応じて紹介しています。
13 上武大学(伊勢崎)	未導入					
上武大学(高崎)	1.ProQuest(CINAHL with Full Text)	2004.4	IPアドレスによる認証	看護学部の推薦	冊子体なし	
14 高崎経済大学	1.エブスコホスト ビジネスエリート	2005.10	月によって利用件数が変わるが、定着してきて増加傾向にある	教員からアンケート希望を取り、予算の範囲内で選定した	電子ジャーナルは情報センターが導入した。冊子体は継続して購入している	

トピックス

「公開講座を開催して」

群馬県立県民健康科学大学附属図書館
図書GL 井上 護

7月29日(土)に「図書館をうまく利用できますか?」をテーマに一般県民を対象とした公開講座を実施した。本学でも公開講座の実績は数々あれど、事務局職員が講師となって公開講座を開催するのは初めてのことである。内容としては、①図書館のしくみについて②図書館見学③文献検索のデータベースの使い方について④文献ジャーナルの利用についてである。募集定員は、50名を予定していたが、新聞等の報道もあまりなかった割に、87名もの参加者があり、いかに本学図書館が県民に注目されているかしみじみと感ずることができた。参加者は、普段はあまり図書館を利用していない方から時々本学を利用されている方、また現職の保健師や看護師さんから県内の看護学校に通っている学生の参加者も多かった。当初は、私一人がすべてお話をさせて頂く予定でしたが、参加者が多くなってしまったため、急遽図書グループの職員全員が講師を分担してでのお話となった。今回の公開講座を実施するにあたり、1番注意をした点は「分かりやすく説明をする。」ということである。本番当日前には、何度かのリハーサルを行ない「その言葉、図書館の職員ならわか

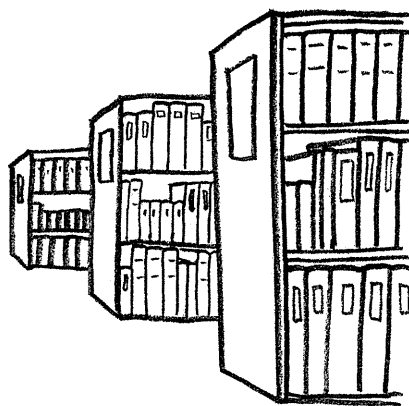
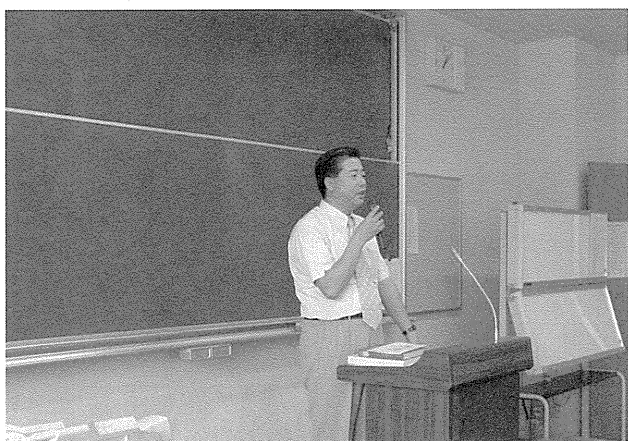
るけど一般の人はわからないよ。」ってな具合に言葉も一つ一つ確認しながら練習を積んだ。「書架」という言葉もはじめて聞きましたと言う参加者もいたぐらいですから。

今回公開講座が終わり、参加者の多くから「とてもすばらしい内容でした。」とお褒めの言葉を頂き苦労は吹っ飛びましたし、やったと言う達成感だけが今も心に残っている。

今回の公開講座を通して参加者からの笑顔の他にも大切なものを得ることができました。それはグループ員の成長です。リハーサル時には私からダメだしを何度ももらいながら本番では見違えるほどの成長がありました。一生懸命説明をしているグループ員の姿を見て「すごい!うまいぞ!よくやった!」って心の底から褒めてあげました。私を含めみんながみんな自宅での猛練習の成果が一気に発揮されたようで、本当に「大成功」の公開講座となりました。

この公開講座を開催するにあたりその引き金となったのは、本学のすばらしい館長の力であり、それにグループ員が各々精一杯努力して、しっかりと答えられた結果が今の充実感だと考える。

この公開講座を県民健康科学大学附属図書館の大きなステップとし、これからもっともっとバージョンアップして行こうと思う。



編集後記

「会報」第16号をお届けします。今号から形式をかせ印刷もカラーとなりました。電子ジャーナル導入状況などのように、役立つ情報を提供していければと思います。皆様からの原稿を募集していますので、是非お寄せ下さい。

編集委員 井上 護(群馬県立県民健康科学大学) 瀧澤憲也(群馬大学) 茂木とし子(共愛学園前橋国際大学)